

核兵器のない公正な世界の実現を！

東京原水協署名推進ニュース No.4

2019年7月10日 発行
原水爆禁止東京協議会
TEL 03-5395-4222
Fax 03-5395-4220
Mail:Tokyo-gensuikyoku@aurora.
ocn.ne.jp

2019年国民平和行進いよいよ東京に入る！

8月はヒロシマ・ナガサキの世界大会へ！

紫陽花の花がきれいに咲いていますが、梅雨は、なんとなくうっとうしいですね。西日本では大雨で大変な被害、心からお見舞い申し上げます。5月6日にはじまった今年の**国民平和行進**もいよいよ関東に入り、7月10日には千葉・山梨に到着、16日には埼玉に入る予定です。甲武トンネルからの引き継ぎは18日

(木)、西多摩国民大行進実行委員会をはじめ、板橋、江戸川も準備にお忙しいと思います。年々、異常気象で、猛暑が予想されますが、くれぐれも体に気をつけてください。

さて、**世界大会**の準備の方はどうでしょうか。参議院選挙投票日が21日投票と迫っている中、みなさん大変だと思いますが、現在の申し込みはまだ500人をやっと越えたところです。締め切りが近づいています。

東京の目標800人目指してひと頑張りも、ふたがんばりもお願いします。7月6日、学生ツアーに参加する皆さんは世界大会のパンフなどを活用し、事前学習をしました。中野など地域でもパンフを活用し事前学習を行ったとの報告がきています。

また、**八王子市議会**は、6月26日、「核兵器禁止条約への署名、批准を求める意見書」を自民党は反対しましたが、賛成多数で可決したという報告も八王子原水協からきています。すでに、都内では、小金井、狛江、調布、三鷹、武蔵野の5市議会が、同趣旨の意見書を可決しています。日本政府にこの条約に署名・批准させるためには政治を変えなければなりません。今度の参議院選挙はチャンスですね。私たちの声を届けましょう。核兵器は存在自体が人類生存の脅威、廃絶しか道はありません。

「子どもたちに平和な未来を」

東大和原水協から6月号通信No.113号が送られてきました。5月25日に第25回定期総会を開き、ヒバクシャ署名の目標への取り組み、世界大会への代表派遣、平和行進、第五福竜丸記念館の見学会等の活動方針が決まったことが、その活動は「**被爆者とともに**」と強調されていました。参加者は21人。また、アメリカ・トランプ政権が2月13日にネバダ州の施設で核爆発は伴わないものの、核兵器を「使える兵器」として維持し、強化のために行われた未臨界核実験のことが5月24日発表されたことに対して抗議文を送ったこと。6月2日(日)には「戦争は最大の環境破壊」のテーマで東大和市主催の環境市民の集いがあり、海上で写真の展示と署名に取り組み署名81筆、募金3350円が集まったことが紹介されていました。

ヒバクシャ国際署名青梅連絡会は6月16日(日)に市民アクションとして河辺駅北口周辺で午後3時30分～5時まで署名行動に取り組みました。参加団体は9条の会、健康友の会、新婦人、原水協。リレートーク、うたごえ、パネル展示などで、ピラ80枚を配り、3000万署名22筆、ヒバクシャ署名30筆集まったそうです。参加者の声「駅前の商店が閉まっていたところが多く、通行人も少なかつたためか思ったより集まらなかったのが残念でしたが、市民の関心は確実に高まっていることを感じました。頑張ってください」

